

# 2024年度(2025年3月期) 第3四半期決算関連資料

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

2025年2月6日



Copyright©2024 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

## 目次

01 2024年度 第3四半期(累計)決算

02 ビジネストピックス



Copyright©2024 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

## 2024年度 第3四半期(累計)業績

- 幅広い業種のお客様に向けたインフラビジネスが伸長し、受注高、売上収益、及び全ての利益項目が過去最高を更新した
- AIやセキュリティなど当社が注力するビジネス領域においても収益が増加した

(億円)

	2023年度 3Q累計	2024年度 3Q累計	増減額	増減率
売上収益	4,418	5,243	+ 824	+ 18.7%
売上総利益	1,098	1,310	+ 212	+ 19.3%
(売上総利益率)	(24.9%)	(25.0%)	(+0.1p)	-
その他の収益及び費用	▲743	▲836	△ 93	+ 12.5%
営業利益	355	474	+ 119	+ 33.5%
(営業利益率)	(8.0%)	(9.0%)	(+1.0p)	-
当社株主に帰属する 四半期純利益	249	335	+ 86	+ 34.4%
受注高	4,469	5,250	+ 781	+ 17.5%
受注残高	4,021	4,441	+ 421	+ 10.5%



Copyright©2024 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

3

## 受注高

- 対前年同期比で5四半期連続、第3四半期累計としては11年連続で増加した
- 製造業、エネルギー、通信、官公庁、金融など幅広い業種からの受注を積み増した

## 売上収益

- 対前年同期比で15四半期連続、第3四半期累計としては9年連続で増収となった
- 製造業、運輸、エネルギー、通信、金融などを始めとする幅広い業種向けでビジネスが伸長した
- 当社のコアビジネスであるサーバやネットワーク機器の販売などのインフラビジネスをけん引役として、クラウドサービス、開発も順調に増加した
- 注力領域では、AIサービス基盤の構築案件やセキュリティ案件、データ分析のための環境整備などが活況

## 売上総利益

- 増収及び売上総利益率の改善により増益

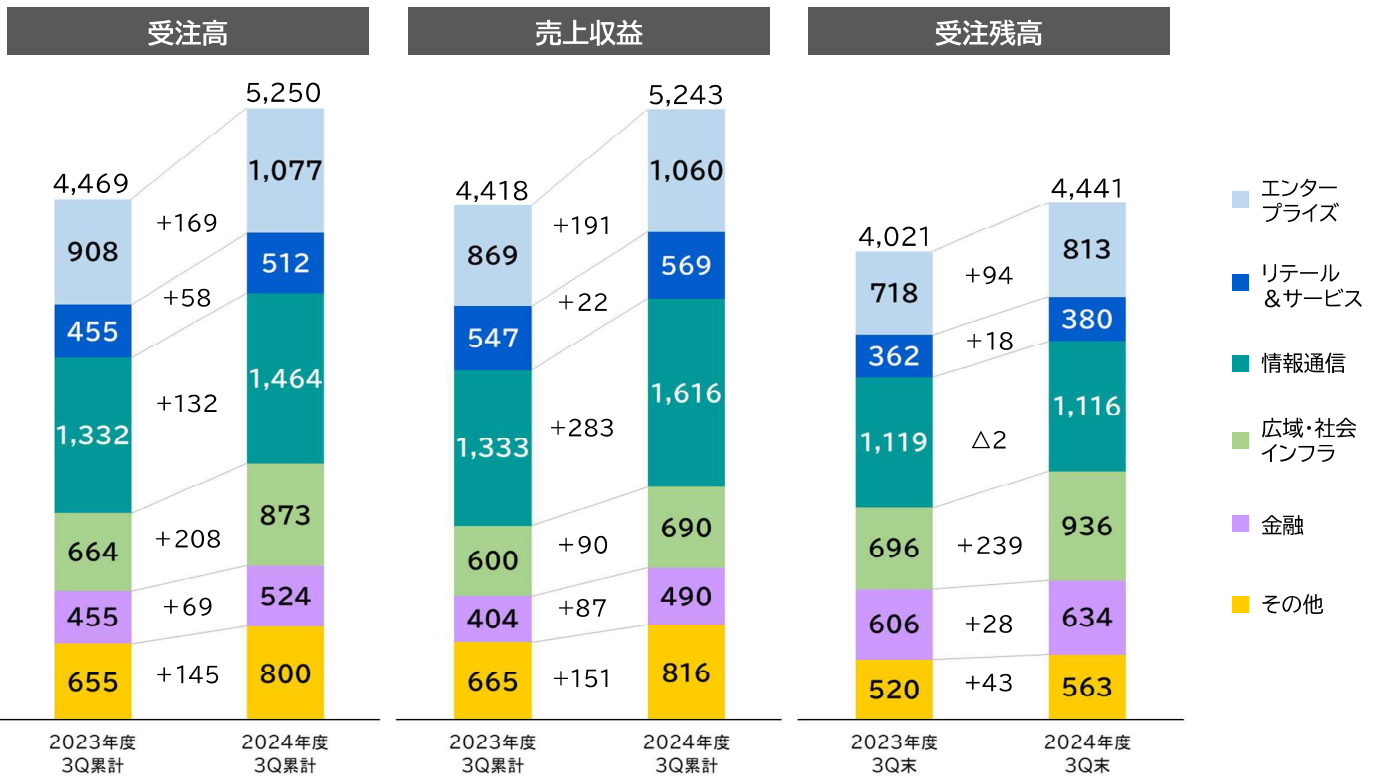


Copyright©2024 ITOCHU Techno-Solutions Corporation

4

# 2024年度 第3四半期(累計)業績 事業グループ別受注高・売上収益・受注残高

(億円)



## エンタープライズ



### 受注

製造業向けの生成AI基盤や設計業務の仮想デスクトップ環境導入、ネットワーク機器更改、及びエネルギー関連施設の耐震解析などで増加

### 売上

製造業向けネットワーク機器の更改やプライベートクラウド基盤、セキュリティ環境の構築などが伸長。運輸向け開発で増加

## リテール&サービス



### 受注

エネルギー業界向けPOSシステムの更改や社内インフラ整備、運輸業向けのERP及び周辺ソリューションの提供、流通業向け社内インフラ整備などで増加

### 売上

エネルギー業界向けPOSシステムの更改や社内インフラ整備、運輸業向けのERP及び周辺ソリューションの提供などで増加。商社向けの運用保守などが堅調に推移

## 情報通信



### 受注

インターネット関連事業者向けの生成AI基盤の構築、情報サービス事業者と共創による法人向けインフラ、通信事業者向け通信設備のシステム構築などで増加

### 売上

インターネット関連事業者向けの生成AI基盤の構築や通信事業者が提供するサービス基盤関連のビジネス、通信事業者向け通信設備のシステム構築などで増加

## 広域・社会インフラ



### 受注

官公庁・地方自治体向け政府クラウド対応に伴うシステム標準化や、電力会社向け発電所異常検知システム、公共及び建設会社向けクラウドなどで増加

### 売上

電力会社向け電力自由化対応のためのDX案件や住宅メーカー向け基幹システム刷新、官公庁・地方自治体向け政府クラウド対応に伴うシステム標準化などで増加

## 金融



### 受注

カード向け基幹システム更改やメガバンク向けセキュリティ案件などで伸長。金融機関向けSaaS型の業務アプリケーション提供で増加

### 売上

メガバンク向けセキュリティ案件、クラウド基盤構築支援が伸長。系統金融機関向け営業支援システム提供や証券会社向けコンタクトセンター更改などで増加

## その他



### 受注

海外事業会社(マレーシア、シンガポール)において、現地銀行や政府系などの金融機関、公共、半導体製造業向けIT基盤整備案件などで増加

### 売上

海外事業会社(アメリカ、マレーシア、シンガポール)において、現地銀行、公共、半導体製造業向けIT基盤整備、データセンター向けサーバ案件などで増加



# ① 高度AIにおけるCTCの取り組み

## 北米企業と協業し、先端技術を日本市場へ展開

- CTCはお客様の多様なニーズに応えるべく、AITOMATIC社とArticul8社のスタートアップ2社と協業しサービス提供を目指す

### AITOMATIC

- ・ 特定の産業に特化したAIエージェント
- ・ 目的特化型モデル(SSM)<sup>※1</sup>を用いる

サービス構成イメージ

本社:米国カリフォルニア州サンフランシスコ、CEO:Christopher Cuong T. Nguyen

### Articul8

- ・ 複数の生成AIを組み合わせるAIオーケストレータ<sup>※2</sup>
- ・ 優れたAIモデルを自律的に判定

構築イメージ

数千以上の生成AIから最適なモデルを自動で選択して組合せが可能

本社:米国カリフォルニア州、Founder & CEO:Arun Subramaniyan

※1 目的特化型モデル(SSM):Small Specialist Modelsの略。比較的小規模の言語モデル。専門分野ごとの複数特化モデルにより高精度回答を実現  
 ※2 AIオーケストレータ:複数のAIモデルやシステムを統合・管理し、連携させる技術



# AITOMATIC

## 特定の産業に特化したAIエージェント

- CTCは米AITOMATIC社のSSMを用いて、汎用的なLLMでは回答が難しいQAに対応する高精度のAIエージェントを提供
- 金融・製造など特定産業で専門知識を要する業務において、お客様の業務効率化を目指す

### 【利用例: 経験の浅い証券会社の社員が、投資ポートフォリオの見直しをする場合】

#### AITOMATICのAIエージェント無しの場合

何からどう始めればいいのか分からない...

先輩社員の手が空いているタイミングで聞きに行こう...

自分でも、本やネットで調べてみるか...

タイムリーに対応できない上に、ソースによっては信ぴょう性も疑わしい

#### AITOMATICのAIエージェント有りの場合

まずはAIエージェントに聞いてみよう!

出資先の投資ポートフォリオを診断してほしい

現在の保有銘柄、株数は?また、リスク許容度は10段階中どれくらいにする?

AITOMATIC

まるでベテラン社員のようなAIエージェント

(回答に不足する要素があれば推論の上、回答を実施)

経験がなくても、専門知識が必要な業務に対応できる!

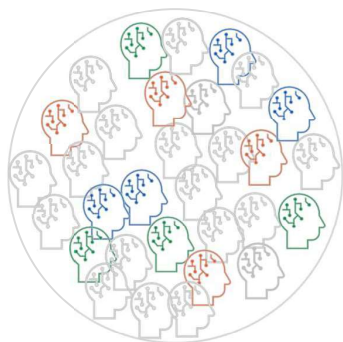


## 複数の生成AIを組み合わせるAIオーケストレータ

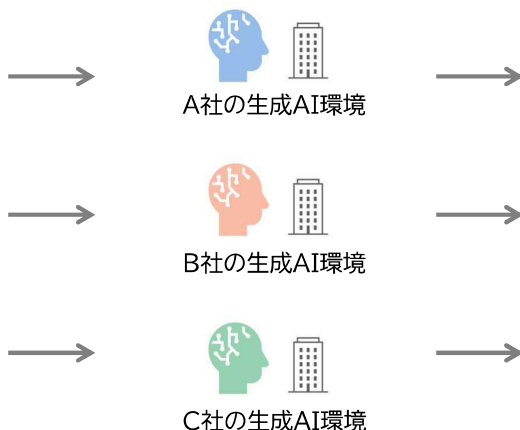
- CTCは米Articul8社と協業し、お客様の業務の高付加価値に寄与するべく、**企業固有のニーズに応じた生成AIを構築**するサービスの提供を目指す
- データの**機密性**に応じて、オンプレミスとクラウドの**両環境**を利用可能とする、高セキュアな生成AI環境を迅速に構築することが可能

### 【独自の生成AI構築のイメージ】

Articul8で利用可能な  
数千以上の生成AI



自動で**最適な組み合わせ**を選択、  
セキュアな環境を迅速に構築



業務の高付加価値化に寄与



提案資料の高度化



事業創出など新しい価値  
を生み出すための分析

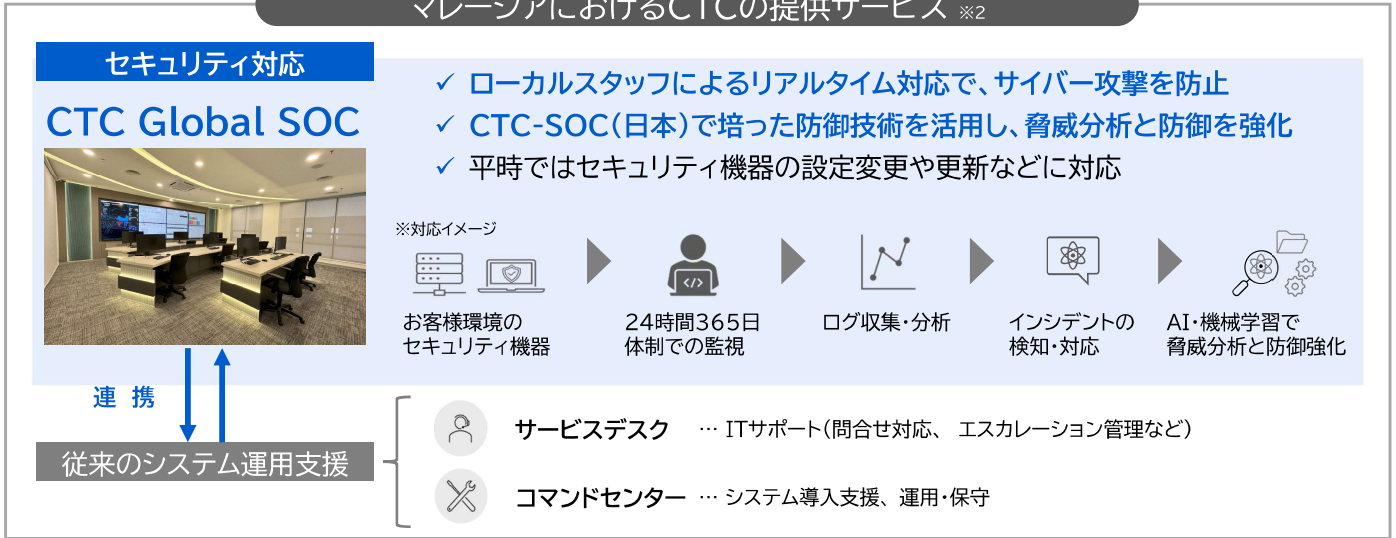
スライド調整

## ② グローバルでのセキュリティニーズに対応

### ASEAN地域のセキュリティ対応とシステム運用をトータルサポート

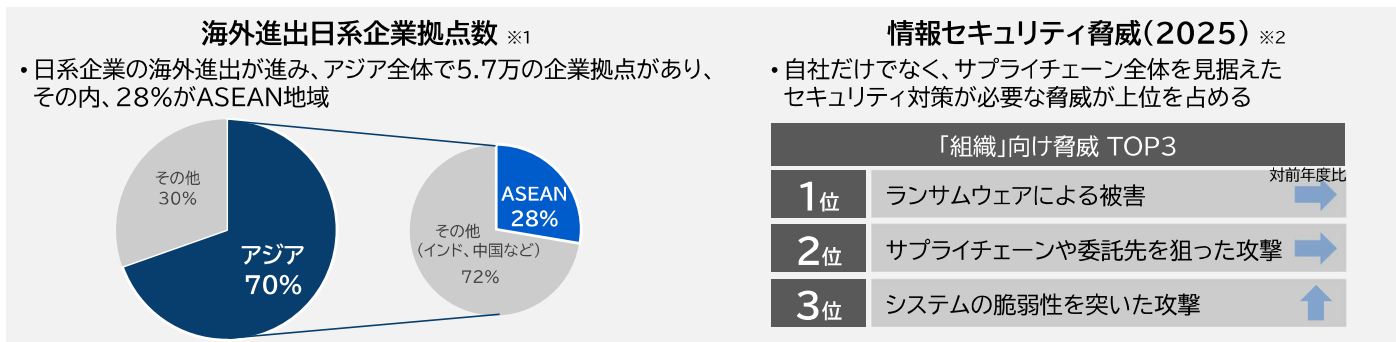
- CTCはマレーシアに**CTC Global SOC**※1を開設。ASEAN地域の日系企業・現地法人のお客様向けにセキュリティ機器の監視サービスを提供する ※1 Security Operation Center
- 従来のシステム運用支援と連携し、競合他社にはない**独自の運用体制**でお客様のセキュリティ対応とシステム運用の**トータルサポート**を実現

#### マレーシアにおけるCTCの提供サービス ※2

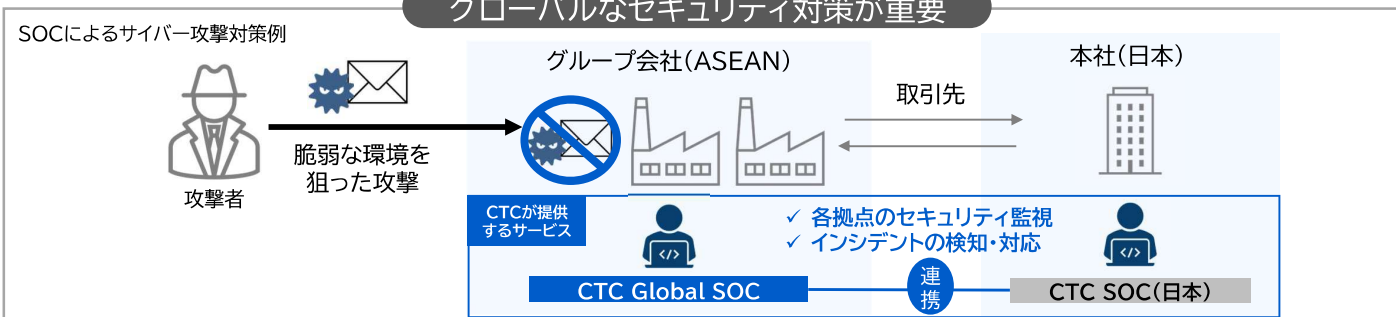


## 背景: 高まるグローバルでのサイバー脅威に対応

- 日本企業の海外拠点システムの脆弱性を標的としたサイバー攻撃が増加しており、海外を含めたサプライチェーン全体のセキュリティ対策の重要性が増している



### グローバルなセキュリティ対策が重要






### ③ 人的資本強化の取り組み

#### 働く人の意識の変化に対応した人事制度・施策を推進

- 多様な人材が能力を発揮し、活躍できる企業となるため、CTCは外部環境の変化に適用した様々な取り組みを進めている



Challenging Tomorrow's Changes

人的資本を強化する  
主なテーマ

多様な人材の活躍

自律的なキャリア形成の支援









プロフェッショナル人材の登用

人材採用力の向上

外部環境の変化と  
その背景

(厚生労働省「新しい時代の働き方に関する研究会報告書」を参考に当社作成)

働き方の多様化、就労期間の長期化などにより、労働市場に大きな変化が表れている

	これまで	これから
雇用期間	65歳までの雇用義務化 	生涯働けるまで 
雇用形態	メンバーシップ型 	ジョブ型 
キャリア形成	企業主導 	個人主導 
雇用の関係性	終身雇用を前提とした囲い込み型 	企業と個人が選び、選ばれる関係へ 



### 人事制度・施策の推進が企業価値の向上に寄与

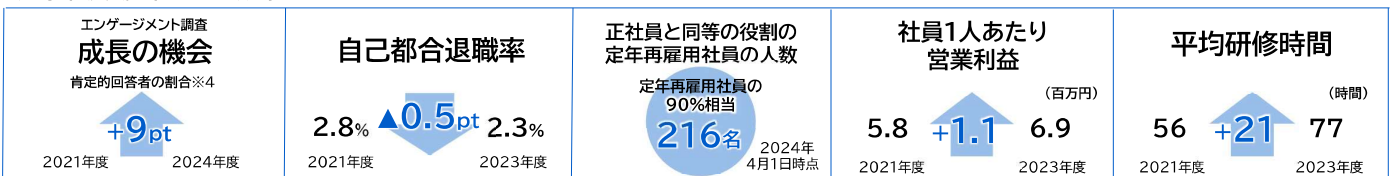
- 取り組みの推進により、社員のモチベーション、生産性の向上などの効果が出ている

人的資本を強化する主な人事制度・施策

<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <p>社内公募制度</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">多様な人材の活躍</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">自律的なキャリア形成</div> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">組織が提示するポジションの公募に基づき、社員自ら手を挙げることで異動希望を叶える制度</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">役割と報酬を正社員と同水準とした定年再雇用制度</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">プロフェッショナル人材の登用</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">人材採用力の向上</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">業界トップレベルの初任給</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">人材採用力の向上</div> </div>	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ジョブ型の要素を持つ スペシャリスト職<sup>※1</sup></p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">プロフェッショナル人材の登用</div> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">ジョブごとに求められるスキル、役割の定義を明文化。役割の大きさに応じて処遇が決まる</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">CTC独自の教育プラットフォーム</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">自律的なキャリア形成</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">時間単位有休<sup>※2</sup>やスライドワーク<sup>※3</sup>などの柔軟な働き方</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">多様な人材の活躍</div> </div>
---	--

<sup>※1</sup> 特定の技術領域に深い知見を持ち、高度な専門性により経営への貢献が期待される上位職。マネジメント職に相当  
<sup>※2</sup> 年次有給休暇を一時間単位で取得できる制度 <sup>※3</sup> 始業時間を午前5時～午前11時30分の範囲で調整しながらフルタイム勤務できる制度

#### 人事制度・施策による効果(CTC単体)



<sup>※4</sup> エンゲージメントサーベイにおいて、「総合的にみて、私はCTCでキャリア上の目標を達成できると感じている」「私は、CTCにおいて学び、成長する機会に恵まれている」の問いに対し、肯定的な回答した人数の割合(2021年度と2024年度の比較)



# CTCグループレポート FRONTIER 2024を 発行しました。



詳細はこちら



Copyright©2024 ITOCHU Techno-Solutions Corporation